

2020年8月7日

新型コロナウイルス感染症対策本部
公益財団法人JKA
公益社団法人全国競輪施行者協議会
一般社団法人日本競輪選手会

感染者発生に伴う緊急対策について

2020年8月に入り、競輪選手間で短期間のうちに新型コロナウイルス感染者が拡大していること及び全国的に感染者が増加している状況を鑑み、選手の生命の安全及び競輪開催継続のため、感染拡大状況が終息するまでの間、下記のとおり行うこととする。

記

1. 昼夜を問わず、会食等によるクラスターが多く発生していることから、選手同士の会食や飲み会は行わないこと。また、選手同士以外であっても大人数での会食や飲み会は行わないこと。(家族除く)
2. 参加中、参加外を問わず、人と会話する際は必ずマスクを着用すること。
(特に参加中の選手控室内、参加外練習中の控え場所、トレーニング場等については、マスク着用を徹底する。)
3. 参加外の練習は、極力分散して行うこととし、控え場所、トレーニング場等を利用する場合は、マスク着用の上、三密を避けるよう細心の注意を払うこと。
4. 参加時等移動する際は、極力単独で行動すること。やむを得ず複数で同乗する場合はお互いに離れた座席を利用すること。
5. 発熱、味覚障害等の新型コロナウイルス感染症が疑われる症状が見られた場合は、参加を取り止めるとともに、他者との接触は控え、速やかに選手会支部に報告すること。
6. 感染拡大を防止するため、各個人が「自分も感染しているかもしれない」という意識を持って行動すること。

なお、上記取組みについては、執務員も同様に行うこととする。

以上